

橿原市 八木まちづくり協議会

(平成19年度活動報告)



八木まちづくり協議会は、H18年9月、既存組織の活動を踏まえ、地区自治委員会、関係団体、橿原市関係課がメンバーに入り、設立されました。

橿原市八木まちづくり協議会

橿原市八木地区



八木地区は、近鉄大和八木駅の南東に位置し、古代からの幹線道路である南北の「下ツ道」と東西の「横大路（伊勢街道）」の交差点である「札の辻」を中心に、歴史的な町並みが残る地区で、西側には重要伝統的建造物群保存地区である今井町があります。

橿原市八木まちづくり協議会

八木まちづくり協議会活動報告書

(平成19年度)

- 1 まちづくり協議会平成19年度総会の開催
 - 2 住民参加によるワークショップ（八木地区まちづくり検討委員会）の開催
- (1) 八木地区まちづくり検討委員会（第1回）平成19年6月24日

テーマは3つ。ワークショップをスタート

- 1.都市計画道路について
- 2.狹隘道路について
- 3.八木地区活性化ソフト事業



- (2) 第1班個別検討会 平成19年7月21日

都市計画道路4路線について、
地区住民の認知度が低いことが指摘され、
地域説明会等の開催をすることに。

- (3) 都市計画道路についての意見交換会 平成19年8月8日

都市計画道路は必ずしも必要であるとはいえず、
歴史的景観や歩行者の通行等を最優先した道路にすべきではとの意見。

- (4) 第2班個別検討会 平成19年9月23日

狹隘道路の問題及びヒューマンスケールとしての価値
などについて話し合う。

橿原市八木まちづくり協議会



住民参加によるワークショップ

- (5) 第3班個別検討会 平成19年10月7日

「愛宕祭り」は、地域の協力体制やコミュニケーションに有用であり、
立山も地域の伝統となっていることを指摘。

- (6) 第2班個別検討会 平成19年10月12日

出来る範囲で、道路拡張を行い、防災性の向上や建替の促進をはかるべき
であるが、個人だけでは困難であり、行政参画を希望。

- (7) 八木地区まちづくり検討委員会（中間） 平成19年10月21日

3班の状況の報告があり、その後、各班でワークショップ。

- (8) 第1班個別検討会 平成19年11月17日

都市計画道路曾我木原線、八木北町線の沿線住民等の方に意見を聞いた。

- (9) 八木地区まちづくり検討委員会（第3回） 平成20年2月24日

平成19年度の議論をまとめ、平成20年度の検討内容及び作業等について話し合う。



八木まちづくり協議会活動報告書

(平成19年度)

3 「八木まちづくり協議会通信」の作成 2回発行

- 1回目 平成19年9月1日発行
「八木まちづくり協議会検討委員会」の内容報告
- 2回目 平成20年3月20日発行
日本風景街道「日本文化のクロスロード～横大路・下つ道～」の登録
第3回「まちおこしフェスタ in 八木」の報告等
「地域振興アドバイザー派遣」の件

4 「八木まちおこしフェスタ in 八木」に参画

八木地区の住民のまちづくり意識や、その活性化を目的に、平成19年11/11 JR畝傍駅舎、駅前広場にて開催。JR畝傍駅「貴賓室」公開、晩成小学校の絵画作品展示、国際協力機構研修生による研修報告の展示等。約1,800人が参加。

「日本風景街道」は、郷土愛を育み、日本列島の魅力・美しさを発見・創出するとともに、多様な主体団体により、景観、自然、歴史、文化等の地域資源を活かした「国民的原風景」を創成する運動を促すことで、地域活性化、観光振興の一助となることを目的とします。

5 「日本風景街道」への登録



「日本文化のクロスロード～横大路・下つ道～」として国土交通省に登録。それを受け、風景街道紹介パンフレットの資料作成、また、近畿風景街道研究会の現地視察及び意見交換会を平成20年3/11に実施。

橿原市八木まちづくり協議会

八木まちづくり協議会活動報告書

(平成19年度)

6 国土交通省「地方拠点地域アドバイザー」との意見交換会の開催

奈良中和地方拠点都市地域として、国土交通省「地方拠点地域アドバイザー派遣制度」を活用し、八木のまちづくりの方向性について、意見交換会を3回（平成19年12/20、平成20年2/8、3/31）開催しました。平成20年度において検討を進めるに際し、有益なアドバイスをいただきました。



7 その他の交流事業

- (1) 八木町再発見と町クリーンキャンペーン 6回
平成19年5月27日・7月22日・9月23日・11月25日
平成20年1月27日・3月23日
- (2) 八木札の辻 旅籠（東平田家）調査 2回
平成19年11月9日・平成20年1月21日
- (3) 国際協力機構（JICA）の「町並み保全の手法と運営コース」の研修受け入れ
平成19年8月9日・13日～15日・18日
- (4) なら・まちづくりセミナー歴史を活かした“まちづかい”で事例発表
平成19年11月24日



橿原市八木まちづくり協議会

八木札の辻の「旅籠」跡 「東の平田家」調査



檀原市八木まちづくり協議会

八木札の辻へ来て下さい！



A detailed black and white line drawing of a bustling traditional Chinese market. The scene is filled with numerous figures in traditional attire, engaged in various activities like walking, carrying goods, and interacting at stalls. Several buildings with traditional tiled roofs line the market. A prominent red arrow points to a specific building on the right side of the drawing. In the foreground, there are more tiled roofs and a large, leafy tree. The overall atmosphere is one of a lively, historical marketplace.

旧街道沿いには江戸から明治にかけての民家が残り、中でも札の辻の旧旅籠「東の平田家」は、江戸時代の木版画にも登場。今も当時の賑わいをそのまま感じることができます。

檀原市八木まちづくり協議会